

通販化粧品メディプラスのグループに研究開発会社が誕生 親会社が医薬品開発ブイエムシーを子会社化

注目されるオゾンの研究をはじめとする成分開発・プロデュースに着手

化粧品の企画、開発、販売を行う株式会社メディプラス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：恒吉明美）は、親会社のラフラインホールディングス株式会社が創薬・ヘルスケアカンパニーである株式会社ブイエムシー（本社：東京都港区、代表取締役・薬剤師：塩田剛太郎、以下VMC）の全株式を取得し、2018年5月22日付で完全子会社化したことのお知らせします。

当社は心のバランスが取れていて身体も肌も健やかな状態である“ストレスオフ”を提唱しています。ストレスオフとは「ストレス性疲労（ストレスがキャパシティを超過し、心身に蓄積することで起こる疲労状態）を解消すること」であり、可視化しにくいストレスを顕在化し、ストレスオフな状態へと導くさまざまなセルフケアを検証しています。

VMCは、長年『オゾン』という物質をテーマに研究を行っています。事業領域は、創薬のみならずヘルスケアから化粧品まで幅広く手掛けてきました。またその対象もヒューマンヘルスケアからアニマルヘルスケアまでをターゲットにしており、産学連携や知財経営で数多くの斬新で革新的な取り組みを行っています。

オゾン以外にも大学発シーズ（研究開発や新規事業創出）によるストレスオフにつながる創薬に取り組むなど、当社が推進する『ストレスオフ』というキーワードに合致する様々な活動を行っており、子会社することで高い相乗効果が得られると考えられます。

当社は2003年の創業から現在まで、自社で基礎研究部門を持たず、マーケティングと販売を中心に事業を展開してきました。子会社化したVMCは、当社グループの研究開発部門としての役割を担い、新しい成分の開発から商品プロデュースまで行います。

今後はグループ全体でストレス性疲労の原因となる社会的課題を解決するような研究、開発、情報発信から商品の提供までを行い、多くの人々のストレスオフに貢献することを目指しています。

尚、VMCは社名を「株式会社メディプラス製薬」に変更する予定です。

VMCのこれまでの主な取り組み：

- ・創薬 —抗生物質に代わる抗菌剤の開発—
アトピー性皮膚炎・動物用医薬品（牛乳房炎・皮膚感染症）・歯周病
- ・化粧品・医薬部外品
新規医薬部外品・化粧品成分の開発・製造
通販化粧品ブランドヴァージンメディカルの製造・販売
- ・大学との産学連携共同研究による新事業創出
大学発シーズの事業化支援、知財経営による新事業創出
共同研究推進によるエビデンスの強化（論文）、新学会の立ち上げによる次世代の取り組み

■ 会社概要

株式会社メディプラス 概要

代表取締役：恒吉 明美（つねよし あけみ）

所在地：東京都渋谷区恵比寿4-6-1 恵比寿MFビル2階

設立：2003年8月

事業内容：オリジナル化粧品「メディプラス」シリーズの企画・開発・販売

関連会社：株式会社メディプラス研究所

台湾法人 美樂思股份有限公司（メイラースー）

（統一番号 54658642 台北市中山區中山北路2段46號8樓之）

URL：<http://mediplus.co.jp/>（メディプラス）

：<https://mediplus-lab.jp/>（メディプラス研究所）

株式会社 ブイエムシー 概要

代表取締役：塩田 剛太郎（しおた ごうたろう）

所在地：東京都港区芝大門2-13-5坂入ビル1階

設立：1973年3月

事業内容：医薬品・医薬部外品・化粧品の開発・製造・販売

オゾン水・オゾンガス発生技術・利用技術の開発・販売

URL：<http://www.mediplus-pharma.co.jp>

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

メディプラス 広報事務局 担当：柴山（携帯 070-1389-0172）

E-mail：pr@real-ize.com TEL 03-5411-0066 / FAX 03-3401-7788